

2022 年度 第 3 回定例理事会議事録

日 時:2022 年 5 月 19 日 13:30-15:15

場 所: ピアマリン 1 階 日本人会ミーティングルーム

会議出席者:(理事) 青木、権田、武石、佐藤、羽賀、スミス、堀、野口、井上、パサワー、八巻

※リモート参加 渡辺た、須永、金澤

(監事) 栗田、渡辺な

欠席: 藤田、メイヤー、山口

傍聴: 事務局 2 名

議 題:

1. 2022 年度活動計画について(青木会長)

本日の理事会で 2022 年度の活動計画を確定させたい。

各部長から 2022 年度の活動計画について発表があった。

1-1.教育部(権田部長)

- ・日本人学校が今後どのようにあるべきか考え、それを定着させていきたい。
- ・財政面としては日本人学校の経営が授業料のみで賄えるように改善していきたい。
- ・イベントとしてはチャリティゴルフ、生徒が多数参加できるボーリング大会、文化交流を促進する催しなどを計画している。

・チャリティゴルフについて

6 月 25 日(土) マンギラオゴルフ場にて 11:00 集合で開催予定。→ 理事会で開催を承認。

参加費は\$120 (プレー代・食事代 \$70 + 寄付 \$50)

参加者を会員に限定しないことで、今後の活動に繋がるようなコンペを目指す。

表彰式の際には日本人学校の話が挙がるような場を設ける。

<質疑応答・意見>

- ▶ 日本人学校運動会の翌週、当日は漢字検定実施、翌週は期末テストを予定。

今の日程だと教員の方の参加が難しいと思われる為、日程をずらすことは可能か？

→ゴルフ場が混みあっているため、日程をずらすことは難しい。食事会だけ参加して

頂くことも可能である為、分担して頂くなどして、なるべく参加をお願いしたい。

⇒井出校長と相談させて頂く。

- ▶ 昨年度のチャリティゴルフは教員の方の負担が大きいに思われた。

今年度は日本人会理事メンバーがもう少し頑張るべき。

▶ 食事会には教員の方や、もし可能であれば生徒代表者にも参加して頂き、生の声を聞ける場を設けたい。

→ 翌週は期末試験の為、難しいかもしれない。

お酒も入る為、生徒の参加は見合わせた方がよい。

▶ 参加費 \$70 は金額として安くて良いと思う。

・学校理事会の報告

全日制は9名の生徒が転入、9名の生徒が転出し、トータル42名で変更なし。

補習校の生徒数は50名前後となっている。

コロナ禍ではあるが、全日制の体験入学を計画している。補習校生徒を中心に案内を出し、公には募集は行わない。

参加費は1ヶ月750ドルを予定している。

<質疑応答・意見>

▶ 日本人会ホームページに掲載することは可能か？

→ 掲載時期として遅く、人数制限等もあるので掲載しなくてよい。

▶ 補習校50周年事業の予算はどこから出るのか？

→ 30周年事業は全て寄付で賄われた為、今回も寄付で賄うことを予定している。

⇒ 日本人学校理事会の予算に組み込むのか？

→ 別枠である。

1-2.青年部(武石部長)

・秋祭りについて、日時は11月19日(土)、場所はイパオ公園で開催を計画している。

→ 理事会で開催を承認。

・11月14日(月)～20日(日)までイパオ公園を仮予約。

\$1,000のデポジットを支払い予定。(公園をきれいな状態で返却すれば返金される。)

→ 理事会で支払いを承認。

・毎月第二火曜日の午後に実行委員会の開催を予定している。場所はEY会議室を予定。

実行委員組織表について説明。基本は前年度の組織を引き継いでいる。

<質疑応答・意見>

▶ 実行委員会について、午後ではなくランチタイムなどの開催でお願いしたい。

▶ 実行委員会は何人を予定しているのか？

→ 約40人。食事は行わない。会議室の予約は佐藤前会長にお願いしている。

1-3.文化部(羽賀部長)

- ・7月10日(日)に慰霊公園清掃を予定している。
- ・7月30日(土)にリレー・フォー・ライフへの参加を予定している。
ついでには寄付金 \$250 と差し入れ代 \$50 の支払いを承認して頂きたい。
→ 理事会で支払いを承認。
- ・50周年記念事業もある為、寄付を募るイベントの開催は前倒しにしたい、且つ、
コロナが再拡大する前の方が選択肢が広がるという理由からアートアンドクラフトの開催を
3月末から10月末に前倒ししたい。尚、ハロウィンパーティーも同時開催予定。

<質疑応答・意見>

- 7月30日(土)にはグアム政府主催の慰霊行事も予定されているが、そちらには
参加するのか？
→ 声が掛かれば参加予定。

1-4.商工部(渡辺部長)

6月にニーズアンケート、9月に商工部セミナーの開催を予定している。

1-5.渉外広報部(パサワー部長)

- ・紙のラッテ発行は今年度も見合わせる。
- ・ホームページの更新は速やかに行う。尚、今年度は早速、理事・新任教員の方の紹介記事を
掲載した。
- ・一社から広告掲載依頼があった。
- ・新しい記事には印をつけて、分かりやすくした。
- ・バナーの応募を行いたいが、ホームページのどこから申し込めばよいのか分かりにくいという声
があった為、改善を行った。
- ・Face book などのアカウントも活用していきたい。

<質疑応答・意見>

- 以前は記事のアップロードを行うまで1週間以上掛かったが、現状は？
→ ホームページのリニューアルに伴い、すぐにアップロードできるようになった。
⇒ 日本人学校の体験入学について記事を掲載できるのでは？
→ 今回は掲載を見送る。

1-6.総務部(堀部長)

- ・昨年度の会費は \$62,000 であったが、今年度は \$65,000 を目指す。
- ・会員証の発行を行うことで新規入会を促進させる。
- ・名簿はデータ配信で行う。

- ・新旧理事懇親会は、総会後に開催した為、改めて行わない。
- ・事務局のパソコンが老朽化している為、新規で2台購入したい。
→理事会でパソコン2台の購入が承認された。
- ・事務局の朋子さんが8月1日付で退職される。後任の方を探している。
(既に1名の方に声掛けを行っている。)

1-7.会計部(八巻部長)

- ・2022年度活動予算管理について説明。
尚、2022年度の計画については最終の数字になっていない。
- ・日本人学校への寄付は\$13,000。
→理事会で寄付金額について承認された。

<質疑応答・意見>

日本人会理事会全体として何が、いつ承認されたのかが不透明。改善が必要。

1-8. 50周年記念事業(野口部長)

- ・50周年記念誌について説明。
(内容、規模、部数、予算、寄付の集め方、発行時期、配布 or 販売、製作者、印刷業者)
- ・50周年記念式典は何かのイベントと合わせて開催する。
- ・50周年記念品は、クリアファイルにQRコードを付け、クラウドファンディングに繋げる案など、内容を思案中。
- ・50周年記念事業の実施について、理事会の意思を確認したい。
→理事会で記念式典の実施が承認された。

<質疑応答>

- ▶ 30周年記念誌を拝見するとコンテンツを集めるのが大変だと推察される。
クオリティにこだわるのであれば、10月の発行にこだわらなくても良いと思う。
- ▶ 紙ではなくウェブの方が良いのでは？
→紙よりウェブの方が簡単ではあるが、寄付を集めにくいというデメリットがある。
→紙の方が形に残り、後から見返すことができる。ウェブだけでは50周年として寂しいのでは？
- ▶ 理事会だけで盛り上がるのは避けたい。アンケートを取ってニーズ確認を行うべきでは？
→50周年事業だけではなく、他の事項も合わせて、メールでアンケートを実施する。
- ▶ 今日の理事会を通して、寄付を募るという話が何度も出てきているが、実際にいくら集める予定か？また、実際に集められるのか？日本人会全体として寄付の整理を行うべき。

- ▶ 40周年の際はウェブだけの掲載であった。コンテンツの収集には時間が掛かる為、写真だけは集め始めた方がよい。
- ▶ 旧日本人会会員の方には寄付を募るのか？募るとすれば連絡先を把握しているのか？
→人づてに情報を拡散して寄付を募る予定。
- ▶ クラウドファンディングを実施するのであれば、ただお金をくれというスタンスは良くない。
これからこのようなことを実施する為、応援をお願いしたいというスタンスが必要。

2.補習校 50周年記念事業について報告(参考)(武石部長)

- ・Tシャツの作成、記念冊子の作成を行う。
- ・人手不足の為、卒業生や保護者の方の力を借りる予定。
- ・日本人会式典で補習校のコーナーを設けるなど工夫する。

3.その他

- ・アートアンドクラフトを10月に前倒した場合、2月・3月にイベントがなくなる。
50周年記念コンペを開催して寄付を募るのも一案。

4.総括(青木会長)

今年度の年間計画が出揃ったが、まずは6月のチャリティゴルフを成功させたい。
外部へのお願い事項、お詫び事項があれば一緒に出向くため、連絡願いたい。

以上